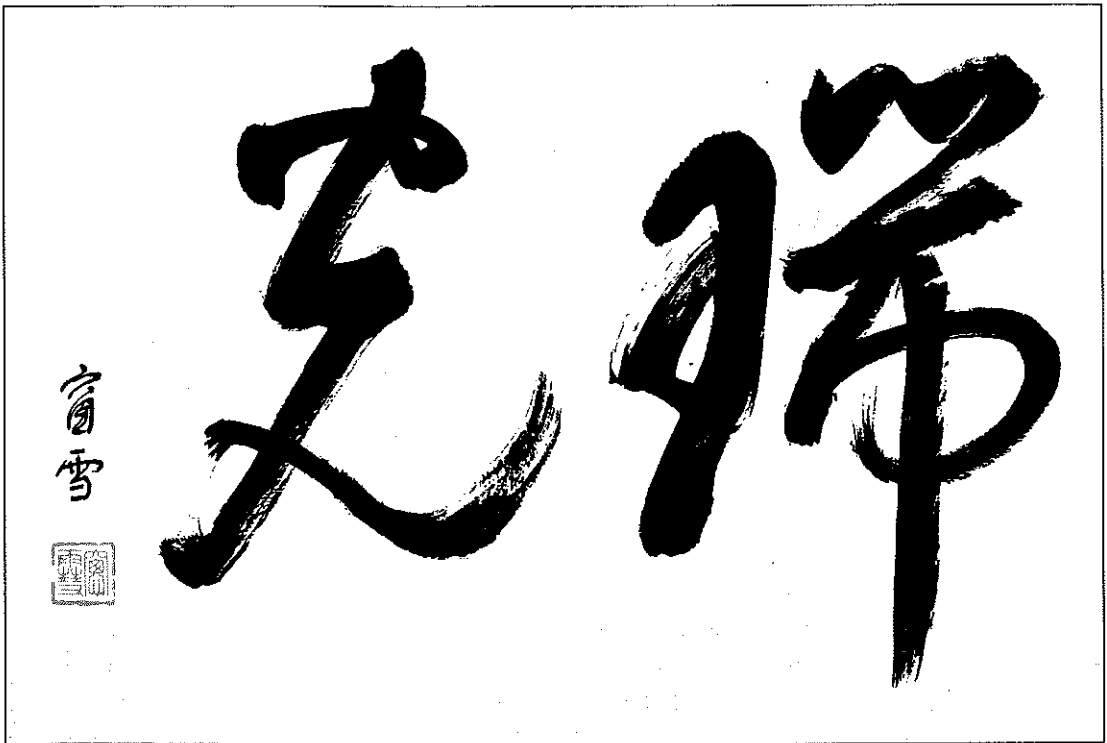


行政ほっかいどう

'87.1

新年あけましておめでとうございます。



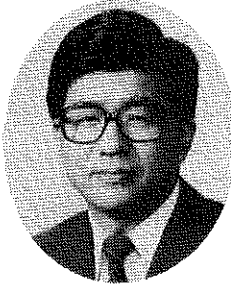
「瑞光」 理事 南 忠一 (空知支部所属)

目次

年頭にあって	北海道知事	横路 孝弘…2	年頭の抱負	監察部長 五十嵐一寿…9
年頭にあって	会 長	葛西 義雄…3	支部のうごき	……………10
年頭所感	副会長	日向寺正幸…4	本会の主要行事	……………10
年頭に想うこと	副会長	豊田 春男…5	年齢早見表	……………11
独創する行政書士	副会長	渡辺 明…6	<お知らせ>	
1987年を迎えて	総務部長	橋本 雄一…7	◦昭和61年の業務に係る年計報告の提出	
年頭所感	経理部長	高橋 武次…7	◦旭川支部事務所の変更通知について	……………12
年頭所感	企画部長	酒井 清蔵…8	◦編集後記	……………12

年頭にあたって

北海道知事 横路孝弘



道民のみなさん、明けましておめでとうございます。

いま、迎えた新しい年が、みなさんにとって、また、北海道にとって、よき年であることを祈っております。

思えば、本当に早いものです。私も、道政を担当してから、4年目の新春であり、これまでにない、たいへん感慨深いものがあります。

この間、あらゆる分野で、難問、難題が押し寄せ、たいへん忙しい毎日ではありましたが、その一つ一つに真剣に取り組んでまいりました。同時に、いま、570万道民にとって、また、あすの北海道にとって、何が大事かということを常に考え、私の持てる力のすべてを注いでまいりました。さまざまな形で、道政にお力添えをくださいましたみなさんに、心から感謝を申しあげます。

農林水産業、石炭など、いま北海道の基幹産業は、内圧・外圧が複雑に入り組み、たいへん厳しい状況のもとにおかれています。背後には、北海道の経済や産業構造の古い体質があることも、また否めない事実です。

私は、知事就任以来、ことあるごとに北海道経済の自立化・活性化を訴え、企業誘致や地場産業の振興、新技術や新製品の開発などの政策に力を入れてきたのも、いかなるときでも、びくともしない強い北海道を創りあげようという願いからです。また、「一村一品運動」を提唱してきたのもしかりです。いま、道内各地で“村おこし、まちづくり”にかける人びとの息吹きにふれるとき、私は、たいへんうれしく思い、意を強くしているところです。

私は、この年を、先人の開拓者精神を土台に、北海道の次なるフロンティアへの挑戦と、基幹産業再生のためのダイナモを思いきり回したいと考えております。また、生活・産業のあらゆる面で、北海道らしさを追求し、昨夏、全国的に話題を呼んだ、かつての“北前船”ならぬ、北海道発の“南前船”を仕立て、道の特産品や文化などを、全国各地に届ける努力もしたいと思っております。

本道も、明治開拓以来、120年。昔の夢は、今日の現実となりました。今日の夢も、あすは、何んとしても現実のものにしていかなければなりません。

北海道は、四季の変化に富む美しいフィールドを持っています。昨年、第1回冬季アジア大会に次いで、ことしは“高校総体”が、夏冬にわたって開かれ、全国の若人が集まってきました。この大会も、道民みんなで力をあわせ、ぜひとも成功させ、64年の「はまなす国体」へとバトンを渡していきたいと思っております。このスポーツの3大イベントは、また、健康で、活力あふれる道民生活を形づくる大きなステップになるものと確信しております。

道民のみなさん、どうかことしも健康でありますように。そして、力をあわせ、このビックカントリー・北海道を、クリーンでパワフルな地域として創造してまいりましょう。

昭和62年 元旦



年頭にあたって

会長 葛西 義雄



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

今年も会員の皆様にはもとより、ご家族、補助者の皆様におかれましても幸多い年でありますことを心からお祈り申し上げます。

昨年は行政書士法の改正により、行政書士の登録が日本行政書士会連合会において行なわれ、全国統一的な登録業務が実施され、行政書士の社会的地位が一段と向上したことは、誠に喜びにたえません。

今後はさらに官公署と国民とのパイプ役を、一層強力に進めることが、私共の責務と痛感いたしております。本道は長引く経済の不況により、各業界は依然として低迷を続け、特に水産業界は200海里の影響を受け、さらに鉄鋼・石炭・木材等の業界も等しく余波を受けている現況であります。このような厳しい環境下において、一方では社会、文化、生活、そして行政のあり方まで変えるといわれる高度情報化社会の動きにつれて、OA機器など先端技術が導入されております。従って行政書士は、行政事務の近代化機械化に対応した事務処理を敏速に行わなければならないものと思います。

さらに昨年は行政書士法の改正について、日本行政書士会連合会と日本行政書士政治連盟が相提携し、行政書士の職域確保を図るため行政書士制度推進議員連盟の先生方に強力な運動を行い、法改正に向けて推進して来たところ、ご承知のとおり自動車関係団体から反対が起り、法案の成立に至らなかったことは、誠に遺憾に思います。自動車関係団体は、法治国家であるにもかかわらず法違反を反省することなく反対し、さらに道路運送車両法の改正を行ない正当化を図ろうとしています。今こそ会員は一致団結してこの法改正に毅然たる態度で断固反対しなければならないと思います。このためには会員一人ひとりが、社会的な地位向上と職域の確保、拡充のため本会を中心として会員の結集と和合を図り、日政連に対し強力な支援体制を取ることが必要であり、会員の皆様にもご協力を心からお願いを申し上げます。

私共は職域確保を図るためには一人ひとりが、監察の目となり耳となって非行政書士行為の防止と排除に努めるとともに、業務の拡大を図ることが、本会の今後の重点でありこのことが達成されることによって行政書士業務の発展が望まれるものと信じます。

そのためには、私共行政書士は常に新しい知識の修得と事務処理技術の向上に努めることが肝要であり、自己研鑽によって得た社会の信頼が、行政書士制度を永遠のものにすると思っております。

最後に、いま行政書士をとりまく環境には厳しいものがありますが、この現状を踏えて、会員相互の友誼と理解を深め、幸多い年となるよう、最善の努力をしなければならないと痛感しております。

皆様には今年も一層のご支援ご協力をお願い申し上げ年頭のごあいさついたします。

あけましておめでとろございます

年頭所感



副会長 日向寺 正 幸

明けましておめでとろございます。

会員ならびにご家族、補助者の皆様には、お揃いでお健やかに1987年の新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、きびしい経済社会の中で、諸般の問題をかかえながら、曲りなりにも職責を果し得たことは、皆様のご協力とご支援の賜ものであり、深く感謝を申し上げる次第であります。殊に昨年は、総会直後、頼りにしていた佐藤兆昭業研部長の急逝、更に、かつて本会会長ならびに役員として貢献された野崎幸先生、下国富士夫先生など枢要な人材を失ったことは、正に晴天の霹靂の思いであり、「人生80年時代」といわれる今日、誠に痛ましい身近な出来ごとでありました。

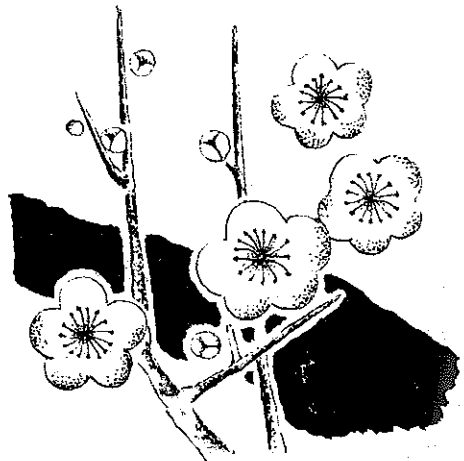
健康で長生きしたいということは、人間誰しもの願いであります。しかし、人間は、病いの器といわれているくらいで、どんな健康な人でも、いつ病気になるかとも限りません。かくれた病気が体内のどこかにひそんでいるかも知れないのです。数年前、日大医学部の大久保正一教授が、中年層に増えている特定の死因と結びつけて、「この世代の人びとは、体にとって大切な第二次成長期に、終戦前後の食糧難を体験している。その結果、栄養不足によって血管構造に弱点があるのではないか」という仮説

をたて、論文を発表されて話題になったことがあり、私共、中年世代にとって、なんとも不気味な思いをしたものです。

しかし、これには、すぐ反論が出され、大久保仮説については、完全に否定できないにせよ、一応安堵の胸をなでおろしたものです。そして、人生80年時代だから、40や50歳は、花なら蕾の心境で、大いにこれからの人生を謳歌しようという考えにたちました。勿論、健康管理は大事です。

生理学者のルーの法則と呼ばれるものがありますが、第1は、酷使された器管は破壊する。第2は、適度に使用された器管は発達する。第3は、使用されない器管は縮退するというのです。つまり、使わなければ衰え、適度に使えば発達するというこの平凡な事実こそ健康を保つために大切なわけです。

年頭にあたり、どうか皆様にとって、健康で充実した良い年でありますよう、心からお祈り申し上げます。



年頭に想うこと



副会長 豊田 春 男

会員の皆様ご健勝で新年を迎えられたことと拝察し、心よりお慶び申し上げます。

去年は、行政書士法第1条の「報酬を得て」の削除と「申請手続き代理権」の新設を骨子とする法の一部改正に向けて日行連会長はじめ各役員が真剣に取り組んで来たが一部反対者の合意を得られず流されてしまいました。

誠に残念至極であり、次期国会での成立を強く切望するものであります。

毎年のことながら思うことは、私達が事務所経営の中で、常に意識しなければならないことは社会的地位の向上であり、業務の成長と成功だと思います。

そのためには先づセールスマンシップの必要性が痛感させられ、社会のニーズ把握と自分の売り込み能力、宣伝、サービスで誘う優れたテクニックが絶対必要条件となり、必ず業務と結びつくものと信じています。

松下電器のセールス精神と経営法などは私達行政書士にも教えられる面が沢山あるように思われてなりません。

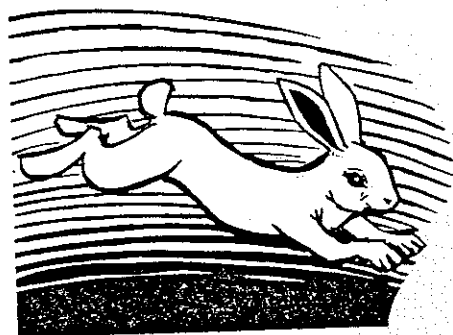
また、私達会務執行の中でも痛感することが沢山ありますが、航海中船員が灯台により針路を確認するように、機関の決定や方針によって正しい針路を見つけ出し会務の運営や会員への協力を求める訳ですが、問

題は目前の灯台を確認し、正しい針路を定めるのに活用し得る能力の有無である。

問題意識を十分もつことと、素直な自省心で対応することができなければ、航路をあやまり航海は失敗するであります。自ら心したいものと思っております。

こんなことを今脳裡に描きながら今年1年間、居眠りしない兔になって頑張りたいと思っております。

会員諸賢のご健勝を祈念し、併せて心からのご協力を念願しながら年頭のごあいさつといたします。



独創する行政書士



副会長 渡辺 明

進んだ農業は、改良した種子をまき、それを育てより良い収穫を試みるようになって久しい。また先端技術を代表するコンピューターは、未踏の分野と言われた考えるコンピューターを開発し、人間の頭脳と肩をならべようとさえしている。世はまさに独創の時代であり、独創する者のみが生き残れる時代に入ってきたという感を深くする。

社会予報家として国際的に著名なネイスビッツは、最近の著書ニューメガトレンド（竹村健一訳）で、過剰になりつつある医師と弁護士の現状に触れ、さらにその業務の大半はロボットが処理することになるため、かつては考えられなかった医師の失業時代が到来し、弁護士はオフィスを飛び出し自己を売込む時代がやってくるであろうと述べている。

ひるがえって我等が行政書士はどうであろうか？現状はご承知のように、石を投げれば行政書士に当たるとさえ言われるほどの過剰ぶりである。にもかかわらず、我々は昨日の姿のままで今日を過ごし、そして明日をも迎えようとしているのではないだろうか。

日本のことを「ものまね大国」と自嘲的に呼んだ時代があった。しかし、今や我が国はものまねから脱却、独創を生かし続けて物を作り世界一の工業国を築きあげた。

行政書士の業務の種類は無限にも等しく、3千種にも及ぶと聞く。だれかれのものまねではなく、自分なりの新しい道を開拓することができないだろうか。それは既成概念にとらわれない自分とのきびしい闘いからのみ生まれるものであると信じて疑わない。

複雑で困難な仕事を、誠意をもって迅速に処理する行政書士はいないだろうか、さがし求めている声が聞こえる。街のあちこちから、今日もまた。そして多分、明日も。



1987年を迎えて

常任理事 総務部長 橋本雄一

新しい年を迎えるということは、単に、暦が新しくなったり、また、「不断に流れていく時間に附けた目盛りの一つ」を経過するというのではないようです。誰しも除夜の鐘の音を聞き、行く年来る年のことを思い、新年のあいさつを交すなかで、期待と緊張の入り混った独特の感概を覚え、全く改った気分になります。新年を迎える気持は昔から変わらないものです。たとえ過ぎ去った年が、どんなにいやな事の多い年であったとしても、新年は心機一転新しい夢や希望をもって前進しようということは、一個人、一家庭のみならず、社会全体にも活力をもたらす、極めて好ましい作用をしているように思います。会員の職域も制度面の充実が図られてはいるが、一方、時代の急速な変化が大波となって、目前に立塞って来た状態ではないでしょうか。本年は各位と共に、研究工夫を積極的に進め、時代に生きる職業人として、一層の情熱をもって、仕事には、開拓精神を持ち、日々自己研鑽をし、新しい歳は一步前進する1987年となるよう会員皆様の一層のご支援をお願い致します。



年頭所感

常任理事 経理部長 高橋武次

謹んで会員の皆様に、新年の御挨拶を申し上げます。

除夜の鐘の音で、ゆく年の数々の思い出を反省し、新春の初もうでのお神酒で、来る年の希望と期待を胸にいただくことは、私共凡人は皆同じであろうと思います。

打ち続く経済不況の嵐の中で我々の周辺は、「減」の字でかこまれております。

農業は減反、漁業は減船、鉱工業は減産、雇用面は減員と、その影響は、我々業界に著しい減収となって現れております。

こうした苦難の道程の中で、我々の生きる道は、如何にすべきか、切実に活路を模索する時代になったことを痛感致します。ある有名な芸能人が「お客様は神様です」と言った言葉がありますが、顧客を大切にし、より多くの人達から信頼される職域づくりが肝要と思います。

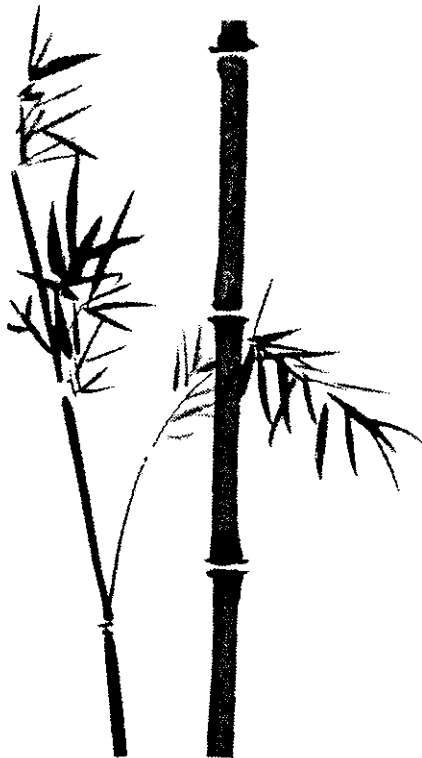
ここ数年間に、業務の内容についても、大きく変革してきております。大別して、都市型の業務、郡部型の業務、これ等を対比するとき、著しい収入格差を生じている実態であります。

このような、時代の変遷に対応する、本会の運営面についても、時の流れに即応する抜本的対策が必要であろうと思います。積み重なった深刻な経済不況を克服するには、なみ大抵の努力では、おぼつかないと

思います。「臥薪嘗胆」忍従の苦難の後には、必ず訪れる栄光の日を期待して、不屈の信念さえあれば、今年の厳しさは、単なる過程の年となるように念願する次第であります。

さて、昨年9月に退職されました、野田幸彦事務局長さんには、長い間ご苦労様でした。本会運営の要である事務局体制の整備に、また財政基盤の確立に献身のご尽力をいただきましたことに対し、衷心より感謝申し上げます。

終りに、会員皆様のご健勝とご繁栄を祈念致しまして、年頭のご挨拶と致します。



年頭所感

常任理事 企画部長 酒井清藏

会員の皆様、明けましておめでとうございます。

新しい年の初まりに、この1年が幸多き年となるよう祈らずにはおられません。長びく不況の中で、本道の置かれている状況は暗い雪原野の中に、1人立っているようなものであります。また、行政書士の置かれている状況も、同様でありましょう。しかし、ここで休んでいては、ただ凍傷になってしまうだけ。たとえ腰までの深雪であろうと、歩いていかねばなりません。先へ行かねば、埋もれてしまうでしょう。魔法の鍵があって、扉を開けたら、そこが暖い春であるような、夢のような事は、起り得ません。私達は、この厳しい現実を直視し、足腰の強い業界となるよう、今こそ、力を結集すべきではと思います。

行政書士の業務も、自然の中で自生している魚や木の実をとる業務から、育てて、とる業務へと移り変わっていくと思います。行政書士は、お客様の業態にかかわらず、的確に対応し、お客様の良き相談者として企業、商売を発展させていくことに積極的に加わっていく姿勢が求められていると感じます。単に、許認可書類の作成者という立場に終わることなく、附帯する育てる業務に重点が置かれることになるでしょう。

昨年は、思いもかけず病床に伏して、自

らの健康の大切さを痛感しました。幸い早い回復で、秋には全国研修会にも出席することができ、新しい業務を修得する機会を得ました。本年もまた機会があれば、勉強をしてみたいと思っております。会報等を通じて、披露し、皆様の参考になればと思っています。

皆様のご健康とご多幸を祈念し、年頭のごあいさつと致します。

年頭の抱負

常任理事 監察部長 五十嵐 一 寿



会員の皆様、年あらたまり、今年こそはの新たな決意のもと、新年を迎えられたことと存じ、心からお慶び申し上げます。

毎年のことながら一年の計は元旦にありで、昨年一年の反省の上にたち、皆様方も希望に満ちた思索を樹てられたことと存じます。このことは、私達長い人生においてそれぞれ必要のことと思うからであります。一年を振り返ってみますと、不況にあげ更に円高不況にと拍車がかかった一年と言えればそれまでですが、社会構造の高度化、スピード化、複雑化によるものであり、我が会をみても、法改正の遅延、社労問題の逆転劇、車庫証明問題の10年戦争等々、未解決問題があげられます。おそらく今年もこの問題解決を中心とした年となりましょう。監察部におきましても、それに商工会関係の問題がかなりくすぶっており、問題解決に会員各位のご協力を得て対処していきたいと考えております。監察とは、字からするイメージはそのいかめしさを表していますが、これは非行政書士の断固たる排除であります。しかし内にあるは、品位を保持し業務研修部との連携のもと資質の向上研鑽を図り、職域の確保拡充を図っていかねばなりません。また、時代の要請に応じ会のPR、自己PRにより予防としての効果を上げるとともに行政書士の理解を得られるものと確信するものであります。

以上の要点を申し述べ、会員一人一人が監察の目となり耳となり足となって特段のご協力を賜わりますようお願い申し上げ、新年の抱負といたします。

＝ 支 部 の う ご き ＝

支 部 研 修 会 開 催 状 況

【注】() は通知人員

支部	月日	場 所	研 修 科 目	講 師	受 講 者 数	研 修 種 別
札幌	12 / 4	札幌土地家屋調査士会 会議室	行政書士業務繁栄への指針	経営コンサルタント 中尾 光弘	(548) 48	一般
函館	11 / 15	ホテルリッチ	遺 言	弁 護 士 菅原 憲夫	(157) 23	"
"	11 / 29	"	市民相談 (くらしの法 律手続)	支 部 長 黒島宇吉郎	(16) 8	"
小樽	11 / 5	支部長事務所	新入会員研修	支部業研部長 橋本 栄	(10) 5	新 入 会 員
空知	11 / 8	岩見沢市民会館	債権の確実な回収	弁 護 士 諏訪 裕滋	(118) 25	一般
"	11 / 29	"	"	" "	(118) 26	"
留萌	11 / 8	消費生活センター	株式会社から有限へ組織変更 商法・有限会社法改正試案 売買・贈与の税金関係	支 部 長 捻金 昭二 支部所属 会 員 山下 幸人	(18) 7	"
宗谷	11 / 15	道北産経会館	自賠償保険のあらまし	日本火災雑内支社 主 任 横山 正行	(13) 4	"
網走	11 / 8	網走セントラルホテル	農地法関係 国土利用計画法	網 走 市 農業委員会 川原田係長 外 網走市役所 都市開発課 伊藤 正美	(24) 13	"
室蘭	11 / 20	室蘭中小企業センター	債権の管理・遺言	室蘭公証人役場 公 証 人 田村 武夫	(54) 19	"
十勝	11 / 1	帯広市 勤労者福祉センター	遺言・相続の法律 自賠償保険請求	弁 護 士 杉村 英一 支部所属会員 瀬尾 朝則	(136) 26	"
"	11 / 8～9	帯広市民会館	戦略マネジメントゲーム	支部所属会員 野田 稔	(136) 16	"
"	11 / 15	帯広市 勤労者福祉センター	自動車登録手続 行政書士を生業とするに当 っての心構え	帯広陸運支局 登録課長 小野塚直樹 登 録 官 児玉 政典 本会専門委員 米倉 博	(136) 19	"

＝ 本 会 の 主 要 行 事 ＝

月 日	行 事 名	時 間	開 催 場 所
11 / 19	北海道郵政局長感謝状伝達 (自動払込み制度普及協力により)	10 : 00～10 : 30	本会会議室
11 / 28	登録資格審査委員会	16 : 00～17 : 00	"
12 / 5	総務・経理合同部会	10 : 00～15 : 00	ニューフロンティアホテル
12 / 5	企画部会	10 : 00～15 : 00	"
12 / 5	業務研修部会	10 : 00～15 : 00	"
12 / 5	監察部会	10 : 00～15 : 00	"
12 / 5	第4回理事会	15 : 00～17 : 00	"

●年齢早見表

生年	西暦	干支	年齢	生年	西暦	干支	年齢	生年	西暦	干支	年齢
明治19	1886	丙戌	101	9	1920	庚申	67	29		甲午	33
20		丁亥	100	10		辛酉	66	30	1955	乙未	32
21		戊子	99	11		壬戌	65	31		丙申	31
22		己丑	98	12		癸亥	64	32		丁酉	30
23	1890	庚寅	97	13		甲子	63	33		戊戌	29
24		辛卯	96	14	1925	乙丑	62	34		己亥	28
25		壬辰	95	15		丙寅	61	35	1960	庚子	27
26		癸巳	94	2		丁卯	60	36		辛丑	26
27		甲午	93	3		戊辰	59	37		壬寅	25
28	1895	乙未	92	4		己巳	58	38		癸卯	24
29		丙申	91	5	1930	庚午	57	39		甲辰	23
30		丁酉	90	6		辛未	56	40	1965	乙巳	22
31		戊戌	89	7		壬申	55	41		丙午	21
32		己亥	88	8		癸酉	54	42		丁未	20
33	1900	庚子	87	9		甲戌	53	43		戊申	19
34		辛丑	86	10	1935	乙亥	52	44		己酉	18
35		壬寅	85	11		丙子	51	45	1970	庚戌	17
36		癸卯	84	12		丁丑	50	46		辛亥	16
37		甲辰	83	13		戊寅	49	47		壬子	15
38	1905	乙巳	82	14		己卯	48	48		癸丑	14
39		丙午	81	15	1940	庚辰	47	49		甲寅	13
40		丁未	80	16		辛巳	46	50	1975	乙卯	12
41		戊申	79	17		壬午	45	51		丙辰	11
42		己酉	78	18		癸未	44	52		丁巳	10
43	1910	庚戌	77	19		甲申	43	53		戊午	9
44		辛亥	76	20	1945	乙酉	42	54		己未	8
明治45 大正元		壬子	75	21		丙戌	41	55	1980	庚申	7
2		癸丑	74	22		丁亥	40	56		辛酉	6
3		甲寅	73	23		戊子	39	57		壬戌	5
4	1915	乙卯	72	24		己丑	38	58		癸亥	4
5		丙辰	71	25	1950	庚寅	37	59		甲子	3
6		丁巳	70	26		辛卯	36	60	1985	乙丑	2
7		戊午	69	27		壬辰	35	61		丙寅	1
8		己未	68	28		癸巳	34	62	1987	丁卯	0

年齢は誕生日以後の満年齢数です。

誕生日迄の年齢数は上記年齢より1をひいて下さい。

—お知らせ—

<編集後記>

◎ 昭和61年の業務に係る
年計報告の提出について

(企画部)

昭和61年の業務に係る「年計報告」の用紙を送付しました(ただし、昭和61年中に入会した会員は報告を要しませんので送付しません。)ので3月31日まで必ずご報告ください。

◎ 旭川支部事務所の
変更通知について

(企画部会報編集担当)

前号でお知らせした旭川支部事務所の住所変更についての案内の中で、支部事務所の山口先生のお名前に誤りがありました。深くお詫び申し上げますとともに、次のとおり訂正させていただきます。

- (正) 山口喜義行政書士事務所内
- (誤) 山口喜茂行政書士事務所内

新年を迎え、会員の皆様には、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

昨年は、予定どおり6回の会報をお届けすることができました。速報も含めると220ページに及ぶ膨大な紙面を作り上げたこととなります。その一方で、号を重ねるごとに、不足していたものは無かったか、正確な資料をお届けできたであろうかと、反省も重ねてまいりました。会員の皆様を結ぶパイプ役として、会報は重要な存在であり、今後もその重みを感じつつ、会報作りに励みたいと思います。

本号は新年号として、北海道知事をはじめ、本会常任執行部の皆様から新年のごあいさつをいただきました。不況の中で、意欲を失うことのない行政書士でありたいと願わずにおられません。末尾となりましたが会員並びにご家族の皆様のご健康とご繁栄を心からご祈念致します。

(編集部担当者一同)



事務局 年末・年始休みのお知らせ

♣ 年 末 12月28日(日) から休業 ♣ 年 始 1月5日(月) から始業

' 87 , 1 第158号 昭和62年1月1日発行

発行人 葛 西 義 雄
 編集人 酒 井 清 藏
 発行所 北海道行政書士会
 印刷所 谷川印刷株式会社
 旭川市旭町1条4丁目

札幌市中央区北1条西7丁目(西向)タキモビル3階
 TEL 代表 (221)1221・(221)1222
 郵便番号 0 6 0
 取引銀行 { 北海道拓殖銀行札幌南支店(普 570344)
 北海道銀行本店(当 19116)
 北洋相互銀行本店(普 0742651)
 北海道相互銀行本店(普 389444)
 振替口座 小 樽3-8224番